



June  
2019

菊の花体育教室  
菊の花サッカー教室

**見学自由!**

お気軽に  
どうぞ!



## 年少体育

不安と期待の入り混じった表情から始まった体育教室ですが、「今日も遊園地（サーキット）しようなっ!」と、笑顔で講堂にやって来てくれる姿もあります。

先月に引き続き、「一人一人が思いっきり力を発揮し、意欲的に取り組めるように」をテーマに取り組みます。その中で、「他のお友だちを押さない」というルールをみんなが理解し、守れるように毎回活動したいと思います。走る・跳ぶ・くぐる・よじ登る・飛び降りる・バランスをとる・・・様々な動きを経験し、子ども達の運動の、心の土台と身体の土台を作れるように頑張ります!

## 年中体育

いつもにぎやかな年中体育。新しいお友だちを作ったり、前のクラスのお友だちと一緒に活動したりと、楽しく活動している姿が見られます。サーキットでは、引き続き「マット運動・前転」に取り組みたいです。"まわって早く立つ"ことを意識して、考えながら身体を動かすことを大切に活動します。「チャレンジする」、「出来るようになりたい!」そんな気持ちがどんどん大きくなっていく時期です。技能面に加えて、高さや動きの難易度を調整しながら子ども達の力を引き出したいと思います。友だちと関わるようなルールのある遊びにもどんどん取り組んでいきます!

## 年長体育

技能面では、「マット運動・助走付き前転」と「鉄棒・逆上がり」を行います。前転のクリアランスの向上にも着目していきます。「助走→踏切→着手→回転」と、複数の動作を、一連の動きの中で出来るよう、そしてその動きを生かして、跳び箱運動につなげていきたいと思っています。

毎月1回くらいのペースで、集団ゲーム（ドッジボール）にも取り組んでいきます。子ども達に伝えるのは、必要最小限のルールのみ。ゲームをやりこむ内にみんなで勝つためにはどうしたらよいかなど、相談したり協力したりに発展しながら進めていきたいと思っています。こちらもしっかり取り組みますので宜しくお願い致します。

## 年中サッカー

試合は、最初はどのような事かと思った(!?) 試合ですが、回数を重ねるごとに、シュート、ドリブル、そして試合とみるみる上達して行く子ども達! コーチとも目を細めるばかりで、「先生 VS 子ども」だった試合が、「子ども+先生 VS 子ども+先生」にも挑戦しています。子ども達の力が十分に発揮出来るよう、試合に入りながら、アシストし、見守りたいと思っています。

子ども達自身が「判断・工夫」出来るような、メニューも取り入れ、「考える力」も同時に伸ばしていけるように取り組みます。

## 年長サッカー

1 VS 1 の練習に取り組みました。ボールが自分の目の前に来ると、シュートやドリブルなど攻撃をし、逆にボールがこなければボールを取りに行き守備を頑張るという瞬時の判断が出来るようになってきて、サッカーで大事な事を理解しながら取り組んでいます。仲間がいない状況なので、攻めも守りも両方を自分でしなければなりません。「ボールを奪いに行く?」「ゴールまで下がって守る?」や「ドリブル?」「シュート?」「どうやって相手をドリブルでかわす?」などの判断も全部自分です。状況を見て、それらの判断しながらプレーするといったようすが、出てきました。

どんどんミニゲームをしていきたいと思っています!!